

会長メッセージ

令和6年（2024年）能登半島地震に関連する地下水情報

公益社団法人 日本地下水学会

会長 杉田 文

令和6年1月1日に発生した能登半島北部を震源とする地震では深刻な被害が発生してしまいました。犠牲になられた方々に心よりお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆様には慎んでお見舞いを申し上げます。また一日も早い震災からの復興・復旧をお祈り申し上げます。

被災地では現在でも水道の断水が継続している地域が多いことが報道されています。私たちの身近にある地下水は災害時・非常時には特に有用な水源であることが知られますが、日本地下水学会調査・研究委員会では復旧支援など緊急的な活動の必要性や可能性の有無を確認すべく有志委員による一次的な緊急調査を1月6日と8日に実施しました。調査結果の報告会が1月30日に開催され、報告の概要は本学会ホームページ「令和6年能登半島地震に関する情報」にPDFファイルとして掲載中です。



現地調査結果の概要

https://jagh.jp/wp-content/uploads/2024/03/r6noto_report.pdf

また、地震後に井戸（地下水）をご利用中またはご利用を考えている皆様から学会に質問も寄せられております。当学会市民コミュニケーション委員会では個別に回答差し上げるほか、「地下水に関する疑問質問」から関連する代表的な質問を抜粋して、「令和6年能登半島地震に関する情報」のページに掲載いたしました。同一頁に災害等、非常時地下水利用に関する情報へのリンクも掲載されています。

地震と地下水の関係は学術的には未解明な点が多く、学術調査の準備も開始しております。地震に関連する地下水情報は今後、当該ホームページに随時追加・更新して参ります。これらが少しでも復興支援等のお役に立てることを願っております。



地下水学会 令和6年能登半島地震に関する情報

<https://jagh.jp/activities/research/r6notopeq/>